

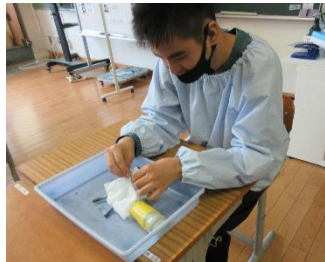
雨の日が増えてきて空がどんよりしていますが、各学部、校外学習や体育祭など活発に活動しています。高等部体育祭では、高校生のはつらつとした姿に清々しさと頼もしさを感じました。さて、令和6年4月1日から、事業者による障害のある人への合理的配慮の提供が義務化されました。ICF(国際生活機能分類)では、これまでの障害を教育によって改善し、または克服するという考え方から、生活機能に支障がある状態を「障害」と捉えています。つまり、障害を何とかしようとするのではなく、社会の環境を変えていこうということです。学校でも同じです。環境調整がとても大切です。障害の有無に関わらず、誰もが暮らしやすい、誰もが働ける喜びを感じる社会にしていきたいですね。(副校長 湊 映子)

小学部

5月16日、小学部3・4年生は、多摩動物公園へ遠足に行ってきました。過ごしやすい気候の下、いろいろな動物を見学しました。朝方まで降っていた雨も止み、スクールバスで出発！車窓からの眺めを楽しみながら、到着を心待ちにしていました。動物園に到着すると、水の中を泳ぐマレーバク、きれいな羽のインコ、大きな象などに子供たちは興味津々。たくさん歩いた後は、お弁当の時間です。おいしそうな笑顔でお弁当を食べていました。

その後、3年生はスクールバスで学校へ、4年生はICカードを使って電車で新宿駅まで帰りました。楽しい笑顔いっぱいの日となりました。

(小学部3年担任 川添 千恵美)



中学部

中学部では毎週火曜日に「作業学習」を行っています。初めて体験する1年生はリサイクル、紙工、清掃の3つです。ペットボトルを仕分けてつぶす作業や、ちぎった牛乳パックを溶かして、再生和紙を作成する作業に、一生懸命挑戦しています。

2年生は清掃、クリーニング、手芸の3つです。昨年度とは別の作業班に所属し、さらに意欲的に取り組む様子が伺えます。

3年生は、染色とクリーニングです。生徒たちが自分なりに考えた方法で、教員に報告を行っています。

全ての学年が作業を通じて、「挨拶」「返事」「報告」といった将来に必要なことに、真剣に取り組んでいます。

(中学部主任 朝枝 貴政)

高等部

5月18日(土)に、体育祭を実施しました。当日は気温が高く、体調管理に注意しながら各学年の熱い競技・演技が繰り広げられました。

今年度は、数年ぶりに卒業生や地域の方々の応援も再開し、多くの人々の応援がグラウンド内に響きました。

4月から学部全体で準備を進め、練習の成果を発揮することができました。実行委員を務めた生徒も大いに活躍していました。

3年生の表現種目は圧巻で、盛大な拍手が起こり、「さすがは3年生」という声がありました。一人ひとりの生徒が主役のとても素晴らしい体育祭になりました。

(高等部主任 半田 利和)

